

花園中学校だより

平成31年2月19日(火)

〒369-1246 深谷市小前田1980番地
TEL 048-584-0634 FAX 048-584-0635
花園中 Hp <http://www.hanazono-j.ed.jp/>

2年生108名が将来の夢を語る！ 第11回立志式

2月2日(土)、本校体育館において花園中学校第11回立志式が開催されました。地元選出の市議会議員の皆様、花園総合支所長様、花園公民館長様、学校運営協議会委員の皆様を始め、多くのご来賓の皆様のご臨席を賜り、盛大に開催することができました。

【立志式 校長の式辞より抜粋】

本校では、郷土の偉人 洪澤栄一翁が、生涯を通して大切にしてきた『立志の精神と忠恕の心』を受け継ぎ、目指す生徒像として『ふるさと花園を愛し、夢とこころざしをもち まごころと思いやりのある花中生』の育成を掲げています。こころざしを立てるといえるのは、自分の心の中に、しっかりと目的を持ち、その実現に向け努力を続けることです。

ところで、本校の立志式は、平成21年度から始まり、今年で11回目を迎えます。現在、深谷市内にある10校すべての中学校が、この立志式を行っています。その中で本校は市内でいち早く立志式を取り入れた学校であり、この立志式は「花中生の誇り」でもあります。

今日この立志式に参加している1年生は、将来の自分を支えます言葉『座右の銘』を作成し、夢やこころざしに繋がる基礎を固める学習に取り組んでいます。3年生は1年生での『座右の銘』、2年生での『立志式』の取組を経て、将来の『自己の生き方』につながる夢の実現のために受験に挑戦している最中です。3年生の皆さん、がんばってください。

ここで、皆さんに一つのエピソードを紹介いたします。昨年ノーベル医学賞を受賞した、京都大学特別教授の本庶 祐先生は、受賞の記者会見の席で、次のような『座右の銘』を書きました。それは、有志意成(ゆうしきょうせい)という言葉です。この言葉は、中国史上最高の名君の一人と言われる、光武帝が述べたとされるものです。

この言葉には、「強いこころざしを持ち、日々努力すれば、目的は必ず達成できる。」という意味があるそうです。本庶先生は、長い研究生活の中で簡単には結果がでず、迷いが生じたり、時には心が折れそうになったことがあったそうです。そんな時、この言葉を支えに努力を続けた結果、癌免疫治療薬オプジーボの発見につながったということです。皆さんも、ものごとを簡単に諦めるのではなく、目的達成に向け、最後まで努力を続けられる人となってください。

結びに、2年生のみなさん、今、力強く宣言した言葉をしっかりと心に刻み、その実現に向け努力を続けて行ってください。皆さんの一層の飛躍を期待しています。



小島市長様より、3年生にお手紙をいただきました！

去る10月23日(火)に開催された市長と語る会で、小島市長から3年生に「花園地域に住み続けるために、魅力ある花園をどう築いていくか？」という宿題をいただきました。3年生は社会の時間を通してその方策を考え小島市長に報告しました。小島市長から、提案した内容に対するお答えと、お礼のお手紙をいただきましたので紹介します。

『市長への手紙』のお答えについて 深谷市長 小島 進
大寒の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

10月23日の対話会では、花園中学校の皆さんと対話できたことをたいへんうれしく思っています。皆さんから対話会の感想文もお寄せいただき、楽しく拝読させていただきました。

さて、対話会の最後に私から「若者がずっと住みたいと思える花園にするためのプラン」を考えて欲しいとお願いしたところ、深谷市を元気で明るい市にするため、夢のある多くのご提案をいただきました。

皆さんが班ごとに真剣に考えていただいたご提案は、中学生らしい視点やアイデアがたくさん盛り込まれており、読ませていただき心が躍る思いがいたしました。本当にありがとうございます。

皆さんからのご提案は、今後のまちづくりの参考にさせていただきますが、今後も皆さんの生活に関する深谷市の様々な取り組みに関心を寄せていただきたいと思います。私は、皆さんに深谷市に住み続けたいと思っただけのような魅力ある深谷市になるよう努力して参ります。

皆さんにとりまして、とても大切な時期になりました。風邪などひかないよう健康には十分注意して、充実した中学校生活をお過ごしいただくようご祈念申し上げます。



社会科の授業で「魅力ある花園」について語り合う3年生の様子

『白銀の世界で深める絆と礼儀』1年生スキー教室大成功！

1年生のスキー教室が、1月17日(木)、18日(金)の1泊2日で、長野県上田市菅平高原のダボススキー場で実施されました。実習が行われた2日間とも、近年にないすばらしい晴天に恵まれました。一人一人がスキー実習に真剣に取り組み、2日目にはほぼ全員がリフトに乗って、ゲレンデを滑り降りることができるようになるなど、技術がたいへん上達しました。また、今回はスキーだけでなくスノーボードも取り入れ、生徒達はどちらかを選択して取り組みました。生徒達は普段の学校生活と同じように、お世話になったホテルやインストラクターの方々にはしっかりとあいさつをしたり、5分前行動を心がけ、使用した場所をきれいに清掃したりと、『時・場・礼』と『あいさつ日本一』の取組を実践することができました。

このスキー教室を通して、スキーの技術が上達し、仲間と協力して助け合うなど、スローガンに掲げた『白銀の世界で深める絆と礼儀』を見事に達成した、最高の思い出となるすばらしいスキー教室となりました。

スキー教室実行委員長 1年3組 石田 琉希斗 君

僕は、スキー教室実行委員長としての目標を二つ立てました。「1つ目は、けが人を一人も出さず、みんなが同じバスに乗って中学校まで帰ってくる」ということです。2つ目は、「スキー教室を、この1年間で最高の思い出にする」ということです。この2つの目標を、どちらも達成することができました。ですが、スキーのレッスンを、体調不良で受けられなかった人が数名いました。それは、本当に残念なことでした。

そして、何点か反省することもありました。それは、ホテルに着いて入館した時、フロントの人に大きな声であいさつができなかったことです。後からみんなが大きな声であいさつするようになりました。この反省点をバネにして、これからの学校生活でも、大きな声であいさつしたいと思っています。

最後に、このスキー教室で学んだことや、良かったところは継続し、反省すべきところは、改善してけじめのある学年にしたいです。



2年生 吉野莉央さん 郷土を描く美術展県知事賞を受賞！

美術部2年生の吉野莉央さんが、平成30年度「郷土を描く児童・生徒美術展」において、最高賞の埼玉県知事賞を受賞しました。表彰式では、上田埼玉県知事から直接表彰状をいただきました。吉野さん、受賞おめでとうございました。なお、作品は県教育長室前の廊下に1年間掲示するそうです。



日	曜	2月のおもな行事
1	金	立志式準備 木曜日課
2	土	第11回立志式
3	日	
4	月	フツ化物 CM SUL1,2年
5	火	公立高校面接練習開始
6	水	幼保小中行事検討委員会
7	木	読み聞かせ⑨ HAPPY Thu 2年深谷市チャレンジ
8	金	SUL3年
9	土	
10	日	
11	月	建国記念の日
12	火	3年期末テスト
13	水	3年期末テスト
14	木	2年生ふるさと先生 金曜日課
15	金	2年生数学検定 中学生に聞く会(花小) 木曜日課
16	土	SUL3年(小学校資源回収)
17	日	
18	月	入学願書・調査書等提出期間 フツ化物 CM SUL1,2年
19	火	入学願書・調査書等提出期間 全校朝会
20	水	
21	木	志願先変更期間 学年・専門委員会
22	金	志願先変更期間 PTA新旧本部役員会 部活動中止期間
23	土	部活動中止期間
24	日	部活動中止期間
25	月	部活動中止期間 フツ化物 CM
26	火	1.2年期末テスト
27	水	1.2年期末テスト
28	木	3年学力検査 1.2年実力テスト
3/1	金	3年適性検査・面接
2	土	1, 2年授業参観・学級懇談会 PTA役員決め
3	日	

SUL(ステップアップレッスン) CM(クイズマゲイ)